

(参考書式) 令和4年度 浜松市立芳川小学校 学校評価報告書

1 自己評価

自己評価結果及び考察

別紙（学校便り）のとおり

2 学校関係者評価

2月24日（金）に開催した第4回学校運営協議会において、自己評価結果、考察及び改善方策について委員に報告。委員からは以下のような意見があった。

- ・「平等」に扱うことに対して子供の実態を把握して、子供目線でも感じられるように教師側も改善していく必要がある。
- ・いじめについて親同士がうまくいかないことで、子供を巻き込んでトラブルが大きくなることもある。対応が難しいと改めて感じた。
- ・率直な意見がたくさん並んでいる。保護者目線でも改善していくという説明であったが、職員として突き刺さることばもあるが、アンケートとしてそのままにせず、丁寧にフィードバックしてすぐに反応していることが良かった。

3 学校関係者評価を受けて

学校関係者評価を基に、以下の点について改善を図る。

- ・子供目線、保護者目線で俯瞰した見方も取り入れて「平等に扱うこと」について職員研修で意識を変えていく。
- ・来年度もアンケートに対して学校としての考えや取り組みについてしっかりと公表することで保護者の信頼を確かなものしていく。
- ・子供たちに規範意識を高めるために、子供と一緒に考える指導をしたり、分かりやすく説明する機会を作ったりしてそのままにしない指導をしていく。



フェアリー(妖精)は
芳川小のマスコット

フェアリータイムズ



芳川小 学校だより R5.1.13 第 23 号 <http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/hogawa-e/>

昨年学校評価のアンケートへの御協力ありがとうございました。その中で学校に対するご意見もたくさんいただきました。来年度へつながる貴重なご意見として学校職員で共有して改善していきたいと思っております。3号に分けてお伝えしていきます。(その1)

(校外生活について)

○最近、自転車マナーが非常に悪い気がします。150号や、国道1号線も交わる学区なので、ホントに気を付けて欲しい。ヘルメットもかぶらなかつたり、横断歩道を渡らなかつたり、上級生(兄弟の上かな?)が無理をして、下級生(兄弟の下かな)を無理に走らせたり。道路以外にも、マックスバリューや杏林堂の、大型店舗での自転車マナーも悪い。

日が落ちるのが早くなってきているのに、真っ暗の中、電気もつけずに走っている。

☆交通安全については学校外ですが、命に関わる由々しき事態です。全校への呼びかけにとどまらず、各クラスで担任より実際の様子について共有して命を守るための指導を繰り返し行います。また、公共の場での過ごし方についても同様に指導を行いたいと思っております。御家庭においても同一歩調での御指導をお願いします。

(教師に対して)

○5年生になってから、不満を言う事が増えました。学校がつまらなく感じるようです。

12月面談もありますし、先生方と相談出来ればと思っています。

○参観会を拝見する限りですが、分かりやすい授業かと言われると、そうは思えません。

40年前と変わり映えのしない授業に感じます。

○授業中に騒ぐ男子が数名いるようで、先生の声が聞こえにくい時があったようです。毎日のように事件が起きているようで不安に感じることもありました。

○いつも大変お世話になります。大好きだった教科が教えて頂く先生によって苦手になってしまったようです。子供の話を聞いていると、理不尽だったり、あからさまなひいきだったり...教科自体は好きだけど、今はその教科の時間は憂鬱だと話してくれました。たった週2回位だけど、その教科がある日はガツカリしています。逆に苦手だった教科が得意に好きになったパターンもあります。授業も分かりやすいのでしょうか、話を聞いていると、みんなに平等に優しく教えて下さる先生のおかげのようです。先生との相性などもあるとは思いますが...子供にとってこれも良い経験にはなったと思っておりますが、色々なことを考えさせられました。

○先生もお忙しいとは思いますが、子供のことをもう少し気にかけてもらいたいです。

○懇談会の時、子ども同士のトラブルについて、子どもの相談に乗っていただけるか尋ねたところ「子どもたち同士の話し合いでどうかしなさい」と言っているとの事でした。

その次の段階を担当として、どのような対応を取っていただけるのか疑問に感じました。

○担任の先生が、あまり親身になって子供の話を聞いてくれないように感じる。

辛い事があっても相談できずにいる。

今までの担任の先生(女性)は子供と同じ目線で向き合い間に入り子供だけでは修復できないトラブルも一つ一つ向き合って解決してくれてました。

女子あるあるの問題も高学年になるにつれて増えると思います。不登校も問題視とされますので、高学年の担任の先生の配慮をもう少し見直していただきたいです。

☆学校が楽しいと感じられるよう学習・生活・運動などいろいろな場面での子供へのかかわりを見直していきたいと思います。子供とのかかわりについて、子供が実感できるかかわりとなるよう職員間でも意識を高くして取り組んでいきたいと思います。

○大人にもいますが子供でも、本人が言っていないのに嘘の噂を流したり○○ちゃんがあなたの事嫌いだって～と仲違いにさせたがる子が多い気がする。いちいちそのような事を言って何が楽しいのか...????のような行動をする子は心が病んでいるのか...そんな子に的にされる娘が災難だなんて思うしそんな子がいる学校行くのが面倒になるのもわかる。

○6年で起きていること、いじめなど何か解決されたことはありますか？隠そうとしていたりしませんか？公にもならず、解決もせず、子供たちのためになっていますか？当事者以外の保護者への説明は今後もしないおつもりですか？

○数ヶ月でいろんな問題が起きた事ですが、やってしまった子が、自ら名乗り出てくるのがもちろん理想な事はわかります。ただ高学年になると難しいと思います。人権など考え、はっきりした理由がないと追求できないのもわかります。でも、やはりやられた側の子の、ショックや怖い気持ちなどが解消されるのが1番ではないでしょうか。わからないまま流れていくのは、よくないと思います。

☆いじめは決して許されないこととして全職員が共通の認識のもと学年や学校体制で対応を協議して取り組んでいます。いじめを決して隠すことなく、関係の子供や全学年の子供たちに事実を基に説明をしています。事実に基づかないことは説明ができないため、隠しているという印象を与えてしまったかもしれません。御心配をおかけして申し訳ありません。事実確認を進める中で誰がやったか分からないということがあるのは本当のことです。ケースによっては警察と定期的に連絡を取っているものもあります。だからこそ、学校で起きたトラブルを子供に寄り添って解決に向かわせていくことが大切だと考えます。もちろん子供任せにするということではありません。子供と共に解決に向かって支えなければならず、支えられているという実感を与えられなかったことについて申し訳なく感じております。担任だけでなく学年・学校でも共有して、一人一人を大切にしていける指導を一丸となって進めていきたいと思っております。

これからも解決までには時間がかかるものとして経過を注意深く見て、声掛けをしていき、悩み苦しむ子がなくなるように取り組んでいきたいと思っております。また、保護者様の協力が不可欠ですので指導したことや経過などお伝えしていき、同一歩調で協力をお願いしたいと思っております。家庭でお気づきのことがありましたら担任までお知らせください。



フェアリー(妖精)は
芳川小のマスコット

フェアリータイムズ



芳川小 学校だより R5.1.13 第 24 号 <http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/hogawa-e/>

来年度へつながる貴重な御意見として学校職員で共有して改善していきたいと思
います。(その2)

- 義務教育だから仕方なく教えているやバカなの?など、口にした先生が居たそうです。
お給料は誰からいただいているのですか?開いた口が塞がりません。
- 習ってない漢字を先生が書いているから真似して子供が書いている。習った漢字だけ書いてほしい
です。

☆子供は大人の姿をしっかり見ているということを自覚して、指導をしていきたいと思
います。

(登校班について・旗振りについて)

- 班長が下級生をまとめて面倒を見て一緒に登校する児童が数年前から出来ない状況が目立つよう
になりました。理由は 1 つだけでは収まりません。何点かあるからだと思
います。班長、副班長が連れていけない班は代わりに 4 年生以下の児童が連れていく状況です。5,6 年生がいない班は 4 年生以下
が班長になっている班もあります。
- 低学年の児童が 1 人もしくは数人で登校しているのを旗振りや見守りをした際見掛けましたので登
校班が成立していない班が既に数班存在しているのではないのでしょうか。又ルールに従えない自己流
の考えを持った保護者が増え保護者間でトラブルが絶えません。
- 児童の安全確保が二の次になっています。登校班を無くす案も出ているようなので来年度以降に向
けて引き続き協議をして頂きたいです。
- 集団登校が必要なのか再検討した方が良いと思
います。(個人で登校でも問題ないかと思
います。悪天候の際の登校班内での朝のやりとりもあわただしいです。)共働きが多い昨今、旗振りも皆さん負
担になっているようです。
- 校区外は任意になっているようですが歩いて登校してきている児童がいると思
います。校区内の保
護者は年に 3~4 回旗振り当番をします。児童数が減り旗振りの回数が年々増加していきま
す。勿
論保護者間では不平不満の声が出ています。
この件も改善策の協議をして頂きたいです。

☆保護者からの要望もあり、安全を第 1 に考え、登校班での登校となっております。地域の実情を踏
まえ柔軟に変化させていければと思
います。引き続き協議をしていきたいと思
います。
☆校区外の保護者の方にも案内を出し、協力を頂いていますが、子供の安全を守るためにも更なる
協力をお願いする必要があります。PTA の役員の方々とも協議したいと思
います。

☆登下校については、登校時間に合わせた登校や車での送迎、通学路を通らない下校など現状について主体的に考えていただきたいことがあります。御協力どうぞお願いします。

(タブレットについて)

○タブレットを持ち帰るようになり、ランドセルが更に重たくなりました。週末に絵の具セットを持ち帰る時があり、月曜セットもあったため帰り道で辛くなってしまい泣きながら帰ってきました。荷物が多い時は事前にお知らせくださるか、荷物の量を減らしていただけると有り難いです。

○学校のタブレットでゲームをしていて、教育用なのかどうなのか、わかりにくいです。

☆タブレットの持ち帰りが本格的に始まり、前と同じように持ち帰りをしてるとかなり負担になります。荷物に関しては学校に残していくもの、すぐに持ち帰る必要がないものは計画的に持って帰るなど、教師側の配慮が足らず、つらい思いをさせてしまったこととお詫び申し上げます。また、タブレットの使用に関しては「タブレット端末活用のルール」を守って学習活動に使う事を繰り返し指導していきたいと思えます。家庭でも子供たちの取り組みの見届けをお願いします。

(便り・メールについて)

○月予定、行事等の日程、内容、持ち物などの重要なものは書面で出してほしい。データが消えるのが早いし、予定をアップするのが早すぎる。

○給食の献立は印刷していただくと助かります。

○大切なお知らせは、出来るだけメールだけでなく、紙媒体で頂けると助かります。

○色々な行事(例えば校外学習、音楽会、運動会、参観会等)のお知らせが、さくら連絡網でしか流れないからスクリーンショットを忘れてしまうと、いざその日に近くなって時間を確認しようとしても期限切れでファイルが見れない等不便。家庭にパソコンがある方は印刷できるかもしれないが無い家庭では暗記しておくかスクリーンショットをしなければならない。ましてや、写真を撮影してしまうと気付いたら、何処にあるかも分からなくなってしまう.....ペーパーレス可も大事ですが、その面では少し私は不便します.....

☆行事予定や学校便りは紙媒体でも配布を行うよう変更しました。(6月より)保存期間については、市から本校に割り当てられたデータ量の中で管理しており、使用できる容量が決まっているため古いものは時限式で削除をしています。データ保存や閲覧などで御迷惑をお掛けしますが、可能な限り期限を延ばせるようにしていきたいと思えます。引き続き、御協力をお願いします。



フェアリー(妖精)は
芳川小のマスコット

フェアリータイムズ



芳川小 学校だより R5.1.13 第 25 号 <http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/hogawa-e/>

来年度へつながる貴重な御意見として学校職員で共有して改善していきたいと思
います。(その3)

また、昨年末に行いました「体罰アンケート」の結果についてもお知らせします。

(さくら連絡網について)

○生徒数が多い浜松市内の小学校でさえ、さくら連絡網で保護者から学校宛へメール返信が出来るように機能が備わっていますが、芳川小は返信(送信)不可能になっていますね。2年前からメールの件で何人かの先生にお話させてもらっていますがご検討いただいていますか？保護者からのメールに対応して下さる市内の小学校があるのに芳川小は対応仕切れないという理由がどのような事であるのかをまたさくら連絡網で構いませんので保護者宛に送っていただければと思います。

☆保護者の皆様からの連絡に関しては、欠席連絡に関してはさくら連絡でお願いしておりますが、お伝えたいことがある場合は電話連絡を取っていただいています。8:00以降担任は携帯をもっておりません(教室には携行しません)ので、頻りにメールを確認することはできません。さくら連絡網での返信機能では情報がうまく伝わらない可能性があると考えております。連絡したいことがある場合は電話にて直接ご連絡いただければ、職員室にいる職員から担任に伝えることができます。メールにて御意見など学校にお伝えいただくものがある場合は、学校代表宛のEメール(学校ホームページで公開)にてお伝えください。学校代表のメールについては定期的に開封・確認を行っています。(伝わるのは遅くなってしまうかもしれませんが、御了承ください。)

○学校での授業の様子がわからないため、回答に困ってしまう。子供に聞いても、わかりやすい授業なのかどうか分からないという。今後を考えると専門的な講師などを呼んで様々な授業をしてもよいと思う。

○持久走大会とか行事作ってほしいです。

走る子苦手な子は苦痛かもしれませんが、体が丈夫になると思います。近くの学校では2時間目と3時間目の間に時間作ってはしてます。

○設問17においては、自分の子どもも含めて、芳川小学校での事例を見聞きしたことが無く判断しかねますので、是非もなく「大体そう思う」にチェックをつけさせていただきました。

☆活動を増やしたいという保護者の方々の思いは分かります。活動を増やせば相応のメリットがあることも良く分かります。子供ためになる活動を取り入れていきたいという思いは学校の職員も保護者の皆様と同様に持っています。本校では、過労死ラインで働いている職員がいる現状を改善することに

より、通常の授業において子供に還元されるメリットがあるとも考えております。行事の精選を行い、子供のためになる活

動を考えつつ、すべての教育活動は教育内容を示した学習指導要領に則って進めていきます。普段の学校生活はもちろんのこと、様々な行事での子供の活躍を御参観いただければと思います。

☆学校での様子を本年度は毎日ブログを使って紹介させていただいております。ホームページも12月22日より新しくなりましたので是非ご覧になってください。

(その他)

○毎日子供達をあたたく見守って頂き有難うございます。

○就学相談の件を、早く対応して下さり本当にありがとうございます。先生方や友達が、本人を可愛がってくれているのが伝わりました。楽しく通っていたこと本当に感謝しております。

○さくら連絡網やブログを通して、さまざまな発信をして下さり、学校の様子がよく分かります。開かれた学校を運営する上で、ぜひ今後も発信して下さい。他の学校の様子をたまに聞くのですが、芳川小は積極的な活動を行っていると思います。これからも、ぜひさくら連絡網やブログを通して、保護者に情報発信して下さい。

○クラスの係とは別に、会社という名前をつけて行なっているグループ活動があるようです。子供から初めて「今度会社でイベントがあつて」と聞いた時は何の話だ?と思いましたが、とても面白い良い取り組みだなと思っています。いつも会社の話をしてくれるので、楽しみです。

○体罰アンケートの結果について

12月に御協力いただいた体罰アンケートは、学校運営委員2名の方立会いの下で開封・確認の作業を行いました。

結果、殴る・蹴る等の体罰はありませんでしたが、3件の不適切な言動があつたとの報告があがりました。対象の職員に言動の有無を確認後、管理職より指導を行いました。子供たちを大切にしたい指導をもう一度見直し、子供たちと関わっていくよう職員一同努めていきたいと思っています。



フェアリータイムズ

フェアリーは芳川小のマスコット
芳川小 学校だより
R5. 2.1 第 26 号



ブログ 授業日 毎日更新 <http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/hogawa-e/>

学校評価を振り返って ～令和5年度に向けての教育課程編成～

	児童	冬(夏)	保護者	冬
1	学校は楽しい。	86(88)	お子さんは、楽しく学校に通っている。	89
2	学校の行事は楽しい。	91(94)	学校は、楽しく充実した行事を行っている。	94
3	ルールや目標を意識しながら生活することができる。	80(91)	お子さんは、きまりや約束を守って生活している。	91
4	いろいろな人・もの・こととのかかわりから、自分のよさや大切さを見つけることができる。	84(85)	お子さんは、自分の良さを感じている。	84
5	多様性を認めながら、友達のよさに気づき伝えることができる。	81(85)	お子さんは、自分も友達も大切にした人間関係を築いている。	93
6	1分前には着席し、落ち着いて授業に取り組むことができる。	82(84)	お子さんは、子供は、落ち着いて学習に取り組んでいる。	81
7	目と耳と心で相手の話を聴くことができる。	86(87)	お子さんは、友達の考えをしっかりと聴くことができる。	90
8	自分の考えをもち、進んで友達に伝えることができる。	73(76)	お子さんは、自分の考えをもち、進んで発表している。	62
9	学習内容や自分の成長を振り返ることができる。	80(81)	お子さんは、学習内容や自分の成長を振り返ることができている。	66
10	授業がよく分かる。	87(87)	学校は、分かりやすい授業をしている。	91
11	意欲的に授業に参加している。	85(87)	子供の興味や意欲を高める授業を工夫している。	87
12	宿題や自主学習を行っている。	91(92)	お子さんは、家庭学習が習慣化している。	60
13	体と心を常に健康に保とうとしている。	89(92)	お子さんは、体と心を常に健康に保とうとしている。	89
14	落ち着いた生活を心掛け、けがや事故に気を付けて行動している。	93(94)	お子さんは、落ち着いた生活を心掛け、けがや事故に気を付けて行動している。	89
15	自分の命を守るための知識と態度を身に付けている。	96(94)	お子さんは、自分の命を守るための知識と態度を身に付けている。	87
16			学校はいじめや不登校に対して、適切に対応している。	87
17	困ったときや心配なことがあった時に、先生に相談ができる。	77(75)	個別面談や教育相談等において、相談がしやすい。	83
18			学校は、たよりやブログ、その他の方法で情報を発信している。	94

※数値はすべて%（パーセント）です。

